



IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of	`	\		
in re application of	Dale Obeshaw			
Serial No.:	09/900,762	Art Unit		
Confirmation No.:	4583	1775		
Filed:	July 5, 2001			
For:	SHAPED CONTOURED CRUSHABLE STRUCTURAL MEMBERS AND METHODS FOR MAKING THE SAME)))		
Examiner:	J. Zimmerman			

SUPPLEMENTAL INFORMATION DISCLOSURE STATEMENT UNDER 37 C.F.R. § 1.97

Mail Stop: DD

Commissioner for Patents

P.O. Box 1450

Alexandria, VA 22313-1450

Sir:

Please find, pursuant to 37 C.F.R. § 1.98(a)(1), the enclosed Form PTO-1449 which contains a list of all patents, publications, or other items that have come to the attention of one or more of the individuals designated in 37 C.F.R. § 1.56(c). While no representation is made that any of these references may be "prior art" within the meaning of that term under 35 U.S.C. §§ 102 or 103, the enclosed list of references is disclosed so as to fully comply with the duty of disclosure set forth in 37 C.F.R. § 1.56.

Moreover, while no representation is made that a specific search of office files or patent office records has been conducted or that no better art exists, the undersigned attorney of record believes that the enclosed art is the closest to the claimed invention (taken in its entirety) of which

the undersigned is presently aware, and no art which is closer to the claimed invention (taken in its

entirety) has been knowingly withheld.

In accordance with 37 C.F.R. §§ 1.97 and 1.98, a copy of each of the listed references or

relevant portion thereof is also enclosed.

In accordance with 37 C.F.R. § 1.98(c), all English translations within the possession,

custody, control or availability of anyone designated in 37 C.F.R. § 1.56(c) of each nonenglish

reference, if any, are also enclosed.

Petition for Consideration

Under 37 C.F.R. § 1.97(e)

In accordance with 37 C.F.R. § 1.97(e), each item of information contained in the

information disclosure statement was first cited in any communication from a foreign patent office in

a counterpart foreign application not more than three months prior to the filing of the information

disclosure statement.

Please credit any over payment or charge any additional fees to Deposit Account No. 500843

of the undersigned.

DATED this 29 day of October 2004.

Respectfully submitted,

Kenneth E. Horton Attorney for Applicant

Registration No. 39,481

KIRTON & McCONKIE 1800 Eagle Gate Tower

60 East South Temple Salt Lake City, Utah 84111

Telephone: (801) 328-3600 Facsimile: (801) 328-1707

KEH:iri

DOCS-#787822-v1-IDS Docs and PC.DOC

2

PEV				Docket Number (Optional) 11943.10	Application Number 09/900,762				
				Applicant(s) Dale Obeshaw					
(Use several sheets if necessary)					Filing Date		Group Art Unit		
HOV SE				July 5, 2001			775		
ATENT 8 T	RADEM		U.S.	. PATENT	DOCUMENTS				
*EXAMINER INITIAL	REF	DOCUMENT NUMBER	DATE		NAME	CLASS	SUBCLASS	FILING IF APPRO	
		None							
			U.S. PATENT	T APPLICA	TION PUBLICATIONS				
*EXAMINER INITIAL	REF	DOCUMENT NUMBER	DATE		NAME	CLASS	SUBCLASS	FILING IF APPRO	
	L	None							
•									
FOREIGN PATENT DOCUMENTS									
	REF DOCUMENT NUMBER DATE		COUNTRY CLASS		CLASS	SUBCLASS	Trans YES	lation NO	
	1	JP 06-328598		Japan				>	
		*							
			OTHER D	OCUMEN'	TS (Including Author,	Title, Date, I	Pertinent Pages, E	'c.)	
		None							
H. \$100									:
EXAMINE	R				DATE CONSIDERED				
		al if citation considered, whether of clude copy of this form with next of			ce with MPEP Section 609; D	raw line thro	ugh citation if no	in conform	ance and

Form PTO-A820 (also form PTO-1449)

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

06-328598

(43) Date of publication of application: 29.11.1994

(51)Int.CI.

A01K 87/00 A63B 49/10 A63B 53/10 A63C 11/22 B32B 3/12 B32B 5/28

BEST AVAILABLE COP

(21)Application number: 05-145351

(71)Applicant:

DAIWA SEIKO INC

(22)Date of filing:

26.05.1993

(72)Inventor:

KAMEDA KENICHI

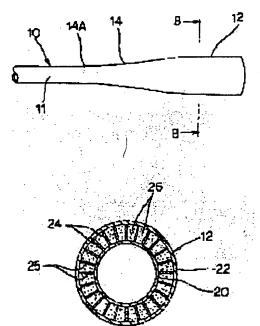
NAITO HIDEYUKI

(54) TUBULAR MEMBER

(57)Abstract:

PURPOSE: To obtain a thick-walled lightweight tubular member having a smooth surface by a method wherein inner and outer layers are formed from a resin impregnated fiber reinforced prepreg and a large number of supports are arranged between both layers and the gaps between the supports are filled with a material lighter than an impregnated resin.

CONSTITUTION: The inner and outer layers 20, 22 of a grip part 12 are fiber reinforced resin layers formed from a fiber reinforced prepreg impregnated with a thermosetting resin. A large number of support members 24 are radially arranged between both layers at a proper interval. The cavity parts 25 between the support members 24 are filled with a filling member 26 such as a foamed resin lighter than the thermosetting resin. The diameter of the inner layer 20 is constant and the support members 24 are formed so that they are highest at the grip part 12 and gradually become low toward a taper part 14 and the height of them is made zero at the position 14A connected to a main body part 11. As mentioned above, the support members 24 achieve the action ensuring the diameter and wall thickness of the grip part 12.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

Date of extinction of right

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-328598

(43)公開日 平成6年(1994)11月29日

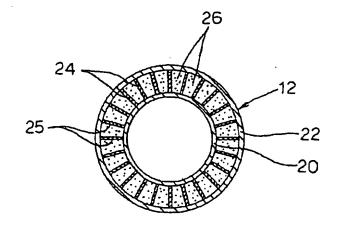
(51) Int.Cl. ⁸		識別記号	庁内整理番号	FΙ				技術表示箇所
B32B	1/08		7016-4F					•
A01K	87/00	•						
A 6 3 B	49/10		•					
	53/10	Z						
			9228-2B	A01K	87/00		G	
			審査請求	未請求 請求	項の数1	FD	(全 4 頁)	最終頁に続く
(21)出願番	}	特顧平5-145351		(71)出頭人	000002	495		
٠.		•		ļ	ダイワ	精工株	式会社	
(22)出顧日		平成5年(1993)5	月26日		東京都	東久留	米市前沢3丁	目14番16号
				(72)発明者	亀田	鎌一		
					東京都	東久留	米市前沢3丁	目14番16号 タ
					イワ精	工株式	会社内	
				(72)発明者	内藤	秀行	i e	
]	東京都	東久留	米市前沢3丁	目14番16号 ダ
					イワ精			
				(74)代理人	. 弁理士	越智	俊郎	
			٠.					
				1				

(54) 【発明の名称】 管状体

(57)【要約】

【目的】 厚肉であり、かつ軽量であって表面の円滑な管状体の形成を目的とする。

【構成】 内層20と外層22とを樹脂を含浸した繊維強化ブリプレグによって形成し、該内層20と外層22との間に亘って多数の支柱24が並び、該支柱24間に前記含浸樹脂よりも軽量な材料26を充填するよう構成する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 内層と外層とを樹脂を含浸した繊維強化 プリプレグによって形成し、該内層と外層との間に亘っ て多数の支柱が並び、該支柱間に前記含浸樹脂よりも軽 量な材料を充填したことを特徴とする管状体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、釣竿、ゴルフクラブシ ャフト、テニスラケット、スキーストックのような管状 体に関する。

[0002]

【従来の技術】製造が容易であって、軽量かつ厚肉の太 い管状体の釣竿については、例えば実公平2-4628」 7号公報に開示があり、空洞が放射状になるようにハニ カム状のシートを巻回して中間層を形成し、その内外層 に繊維強化プリプレグの巻回層を形成した管状体が開示 されている。また、特公昭50-17390号公報に は、発泡材を添加した熱硬化性樹脂を含浸した繊維強化 プリプレグを使用し、発泡と同時に硬化させて形成した **釣竿が開示されている。更に、特公平1-34146号 20** 公報には、発泡性のシートを中間層に使用し、その内外・ 層に繊維強化プリプレグを使用し、これを外型に圧入 し、加熱して硬化させた釣竿等の積層管が開示されてい る。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】然しながら、上記最初 の公報では、ハニカム状シートの空洞を形成している壁 部によって内外の繊維強化樹脂層を支えているが、その 空洞部分には支えが無いため窪み、外層に凹凸が生ず る。また、第2の公報では発泡硬化時に樹脂が増量する 30 ため、繊維が曲りを生じ易い。最後の公報では発泡の不 均一等によって発泡樹脂の中間層が流動するため、内外 層の繊維が乱れ易い。

【0004】依って本発明は、厚肉であり、かつ軽量で あって表面の円滑な管状体の形成を目的とする。

[0005]

【課題を解決するための手段】上記目的に鑑みて本発明 は内層と外層とを樹脂を含浸した繊維強化プリプレグに よって形成し、該内層と外層との間に亘って多数の支柱 が並び、該支柱間に前記含浸樹脂よりも軽量な材料を充 40 填したことを特徴とする管状体を提供する。

[0006]

【作用】内外層の中間に配設された支柱によって、管状 体の厚肉形状が保持され、これらの支柱間を内外層の含 漫樹脂よりも軽量な材料で充填すると、外層の繊維が支 柱間において窪んで凹凸状になることを防止でき、か つ、全体を含浸樹脂と強化繊維で製造する場合よりも軽 量となる。

[0007]

き、更に詳細に説明する。図1は本発明に係る管状体の 例としての竿管10の提部近くの側面図であり、図2は その矢視線B-Bによる横断面図である。竿管10は、 本体部11と、後部の握部12と、その中間のテーパー 部14とから構成されている。

【0008】握部12の内層20と外層22とは熱硬化 性樹脂を含浸した繊維強化プリプレグによって形成され た繊維強化樹脂層である。それらの中間には、放射状に 多数の支柱部材24が適宜な間隔で配設されている。そ 10 れらの支柱部材24の各間の空洞部25には、前記熱硬 化性樹脂よりも軽量な発泡樹脂等の充填部材26が充填 されている。発泡樹脂は樹脂そのものが発泡性を有して いる樹脂と、樹脂に発泡剤を添加したものとがある。ま た、一般には密着性がよいことが望ましいが、内層と外 層とに挟持されている限りは必ずしも密着性は要しな

【0009】との例では、内層20の径は一定であり 前記支柱部材24は握部12において最も高く、テーパ 一部14においては徐々に低く形成されており、本体部 11に接続する位置14Aにおいて高さがゼロとなって いる。このように支柱部材24は提部12としての径の 大きさや厚肉性を確保する作用を果たしている。また本 体部11は内層20と外層22のみによって形成されて いたり、或いは、その中間にこれら内層20や外層22 と同様な繊維強化樹脂層から成る中間層を挟んで形成さ れる。

【0010】然しながら、既述の如く、内外の層20. 22の間が支柱部材24のみであれば、その空洞部25 に各層が垂れ下がるように窪み、特に外層22の凹凸が 目立つこととなる。これを防止するために、各支柱部材 24間の空洞部25に軽量な充填部材26を充填してい る。

【0011】上記説明による竿管10の形成の他、テー パー部14から握部12に亘って内層20の径をある程 度大きく形成し、この内層20の上にほぼ一定の高さの 支柱部材24を有する中間の層を形成し、更にこの上に 外層22を形成した構造であってもよい。

【0012】図3は竿管10等の壁肉を形成するための 管体素材30の構成を示している。即ち、繊維強化プリ プレグ20'の上にはハニカム状の部材23による支柱 部材24の空洞部25 に軽量な発泡樹脂等の充填部材2 6を充填した中間層を重ね、この中間層の上に他の繊維 強化プリプレグ22'を積層している。との管体素材3 0をマンドレル (図示せず) に巻回し、加熱硬化処理す ることによって竿管10等の管状体を形成することがで

【0013】とうした管状体の形成方法では、握部等の 特に大きな外径部分を形成するためには、この管体素材 30を例えば2回巻回することもできる。また、前記充 【実施例】以下、本発明を添付図面に示す実施例に基づ 50 填部材26は、上記管体素材30の形成時に、発泡樹脂 のシートをハニカム状の部材23とブリプレグ20'又 は22'の間、或いは、ハニカム状の部材23と両プリ プレグ201,221間に配設し、との管体素材をマン ドレルに巻回して加熱硬化させる処理時に、前記発泡樹 脂シートを溶融させ、ハニカム状の部材23の空洞部2 5に流入、充填させることもできる。この場合には、発 泡樹脂シートの溶融した発泡樹脂は支柱部材24の存在 によって長手方向や円周方向に流れることはない。従っ て、内外層の強化繊維が乱れない。

素材を用いる他、マンドレルに対して内層20用の繊維 強化プリプレグ20%を巻回し、次にその上にハニカム 状の部材23等の中間層の部材を巻回し、更にその上に 外層22用の繊維強化プリプレグ22)を巻回し、加熱 処理する方法で形成することもできる。

【0015】管状体の強度上から、上記内層20用の繊 維強化プリプレグ20'は、その主たる繊維の方向が管 状体の円周方向に向いており、外層22用の繊維強化プ リプレグ22'の繊維は長手方向に向いていて、曲げと 耐つぶれ性に強いことが望ましい。

【0016】図4は断面異形状の竿管等の管状体の例を 示す。これは熱硬化性樹脂を含浸した繊維強化プリプレ グによって形成された内層120の外側の一部に、ハニ カム状の部材等による支柱部材124の各間の空洞部1 25に発泡樹脂等の充填部材126を充填し、更にその 外側に熱硬化性樹脂を含浸した繊維強化プリプレグによ って形成された外層122を形成している。この発泡樹 脂も前記熱硬化性樹脂よりも軽量な充填部材である。

【0017】との管状体の成形方法は、内層120に対 応するブリプレグをマンドレルに巻回し、次に空洞部1 30 25に充填部材126を充填したハニカム状の部材を貼 り付けるか、或いは、ハニカム状の部材の上下に発泡樹米

* 脂シート等を積層したものを貼り付け、最後に外層12 2に対応するブリブレグを巻回し、これを加熱処理す る。

【0018】以上の例では各内外層は熱硬化性樹脂を使 用しているが、熱可塑性樹脂を使用した層であってもよ い。また、ハニカム状の部材の代りに、3次元織物等を 使用してもよい。

[0019]

【発明の効果】以上の説明から明らかなように本発明に 【0014】 竿管10等の管状体の形成では、上記管体 10 よれば、支柱部材とその間の軽量な充填部材を外層の下 に配設することによって、太くて厚肉であり、かつ軽量 であって凹凸の無い、表面の円滑な管状体の提供を可能 とする。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は本発明に係る管状体の一例としての竿管 の側面図である。

【図2】図2は図1の矢視線B-Bによる横断面図であ る。

【図3】図3は本発明に係る管状体の管体素材の構成を 20 示す図である。

【図4】図4は本発明に係る管状体の他の例の横断面図 である。

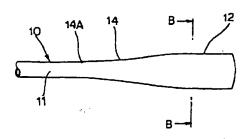
【符号の説明】

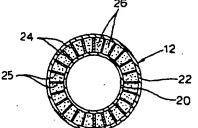
10

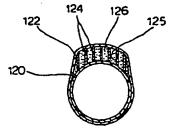
	1 2	握部
	2 0	内層
	2 2	外層
	2 3	ハニカム状の部材
	2 4	支柱部材
0	2 5	空洞部
	2 6	充填部

竿管

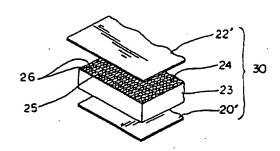
[図2] 【図1】 【図4】







【図3】



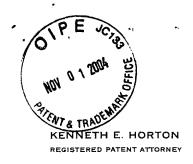
フロントページの続き

 (51)Int.Cl.'
 識別記号
 庁内整理番号
 F!
 技術表示箇所

 A 6 3 C
 11/22
 A

 B 3 2 B
 3/12
 7016-4F

 5/28
 7016-4F





1800 EAGLE GATE TOWER
60 EAST SOUTH TEMPLE
P.O. BOX 45120
SALT LAKE CITY, UTAH 84145-0120
www.kmclaw.com

CP ITHS JAW/B

FAX (801) 321-4893
TELEPHONE (801) 321-4897
E-Mail: khorton@kmclaw.com

PATENT APPLICATION Docket No: 11943.10

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

TRANSMITTAL FOR SUPPLEMENTAL INFORMATION DISCLOSURE STATEMENT

Mail Stop: DD Commissioner for Patents P.O. Box 1450 Alexandria, VA 22313-1450

Sir:

Transmitted herewith for filing and pursuant to 37 C.F.R. § 1.97 is a Supplemental Information Disclosure Statement. Enclosed also are the following designated documents, as required under 37 C.F.R. §§ 1.97 and 1.98:

- X Form PTO-1449 list of one reference submitted for consideration.
- <u>X</u> Legible copy of the listed reference or their relevant portions.

In order to secure consideration of the items designated above, one or more of the following, if required, is also enclosed:

- X Petition for Consideration.
- X In the event that 37 C.F.R. § 1.97(c) applies and the Examiner is not satisfied that the Petition for Consideration meets the requirements of 37 C.F.R. § 1.97(e), or in any other event remediable by a fee, please credit any over payment or charge any additional fees to Deposit Account No. 500843 of the undersigned.

DATED this **2** day of October 2004.

Respectfully submitted,

Kenneth E. Horton Attorney for Applicant Registration No. 39,481

KIRTON & McCONKIE 1000 Eagle Gate Tower 60 East South Temple Salt Lake City, Utah 84111 Telephone: (801) 328-3600 Facsimile: (801) 321-1707

Certificate of Mailing by First Class Mail

I hereby certify that this correspondence is being deposited with the United States Postal Service with sufficient postage as first class mail in an envelope addressed to "Commissioner for Patents, P.O. Box 1450, Alexandria, VA 22313-1450".

Oct. 28 , 2004

Signature of Person Mailing Correspondence

JoLin Johnson

Typed or Printed Name of Person Mailing Correspondence